

平成 30 年 12 月 16 日(日) 正月準備 大しめ縄など製作

神社関係者及びOBの方々総出で朝 8 時より行われました。大しめだいこんじめ(注連)縄など大量のしめ縄・大根注連を製作します。門松などは来週設置します。1 2 月は先週の篝火組み上げに続き今週・来週の準備を経て大晦日・元旦を迎える、1 年で一番忙しい月です。



大しめ縄の素材 2 本が出来上がっています (10:36)  
休憩時間中です 奥に古いしめ縄と竹が見えます



治具を使って鳥居用のしめ縄を作ります  
左廻い(ひだりない)です



手前ではベテランが細い縄をなっています



大しめ縄の 3 本目を製作中



3 本を撚り合わせますが、まず 2 本を撚り合わせます



右巻に撚り合わせていますが間違いでした



竹に縛り付けて完成です(左巻きです)



拝殿に向けて運び出します

**しめなわ** {標縄・注連縄・七五三縄}(シメは占めるの意) 神前または神事の場に不浄なもの侵入を禁ずる印として張る縄。一般には、新年に門戸に、また、神棚に張る。左捻(より)を定式とし、三筋・五筋・七筋と、順次に藁の茎を捻り放して垂れ、その間々に紙垂(かみしで)を下げる。(広辞苑) 神様からみたとときに元の太い部分が左側になるように飾ります





取り付け開始



縄で梁に縛り付けます



しめ  
めの子 (飾り) をつけます (紙垂は別の日に)



取り付け完了です



4人がかりで大根注連を製作中



鳥居用しめ縄、奥で大根注連を製作中



まだまだ作業は続きます

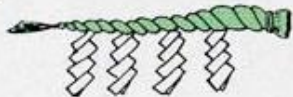


細いしめ縄にしめの子・紙垂を付けます

だいこんしめ  
大根注連



ごぼうしめ  
牛蒡注連



一般的なしめなわ  
一般的注連縄



< しめ縄の種類 >

つみどうしめ  
鼓胴注連

